



芸術文化振興基金

(公表資料)

平成25年度芸術文化振興基金

助成対象活動の決定について

国内映画祭等の活動（第2回募集分）

平成25年9月19日

独立行政法人 日本芸術文化振興会

独立行政法人日本芸術文化振興会（理事長 茂木 賢三郎）では、平成25年度の芸術文化振興基金による助成対象活動（国内映画祭等の活動（第2回募集分））を決定しました。

芸術文化振興基金は、基金として政府から出資された541億円と民間からの出えん金112億円の計653億円を原資として、その運用益をもって我が国の芸術家及び芸術文化団体が行う芸術の創造、普及を図るための活動や地域の文化活動などを支援することを目的としています。

このたびの国内映画祭等の活動を対象とした第2回募集分については、平成25年5月29日から6月4日までの期間で公募を行いました。

応募のあった活動25件について、厳正な審査を行った結果、採択件数は17件、助成金交付予定額は3,050万円となりました。

芸術文化振興基金助成金
平成 2 5 年度助成対象活動の決定について
国内映画祭等の活動（第 2 回募集分）

独立行政法人 日本芸術文化振興会

芸術文化振興基金助成対象活動

平成25年度採択状況 国内映画祭等の活動（第2回募集分）

助成対象分野	応募件数(件)	採択件数(件)	助成金交付予定額 (千円)
〔国内映画祭等の活動〕			
国内映画祭	17	11	25,700
日本映画上映活動	8	6	4,800
合 計	25	17	30,500

採 択 活 動 一 覧

国内映画祭等の活動：国内映画祭（合計11件・25,700千円）

助成対象活動名	助成対象団体名	助成交付予定額 (千円)
アース・ビジョン 地球環境映像祭20+2	アース・ビジョン実行委員会	1,000
インディアン・フィルム・フェスティバル・ジャパン2013	インディアン・フィルム・フェスティバル・ジャパン実行委員会	1,900
第4回 映文連 国際短編映像祭	公益社団法人 映像文化製作者連盟	1,300
第9回大阪アジア映画祭	大阪映像文化振興事業実行委員会	6,500
第19回KAWASAKIしんゆり映画祭2013	特定非営利活動法人 KAWASAKIアーツ	1,400
第14回宝塚映画祭	宝塚映画祭実行委員会	300
トーキョーノーザンライツフェスティバル2014	トーキョーノーザンライツフェスティバル実行委員会	1,400
爆音映画祭2013 in 福岡	爆音映画祭 in 福岡実行委員会	800
第35回PFFぴあフィルムフェスティバル	ぴあ 株式会社	600
ゆうばり国際ファンタスティック映画祭2014	特定非営利活動法人 ゆうばりファンタ	6,500
第10回ラテンビート映画祭	ラテンビート映画祭実行委員会	4,000

国内映画祭等の活動：日本映画上映活動（合計6件・4,800千円）

助成対象活動名	助成対象団体名	助成金交付予定額 (千円)
親子映画埼玉県連絡会主催 「親と子のよい映画をみる会」	親子映画埼玉県連絡会	800
京都映像フォーラム2013 映画の活性化のために	京都映画映像活性化委員会	2,400
第7回江東シネマフェスティバル ～映画のまち深川～小津安二郎の生まれたところ	公益財団法人 江東区文化コミュニティ財団	400
木下恵介監督傑作選	神戸映画サークル協議会	100
生誕110年・没後50年記念 巨匠小津安二郎監督特集	シネ・ピピア企画運営委員会	400
大島渚 レトロスペクティヴ	公益財団法人 山口市文化振興財団	700

平成25年度助成対象活動の専門委員会の審査方法等について

助成金の交付対象となる活動について、芸術文化振興基金運営委員会より、審査を付託された各専門委員会は、「芸術文化振興基金助成金交付の基本方針」及び募集案内で定める趣旨・要件等を踏まえ専門的見地から調査審議を行うため、以下のとおり審査の方法等について決定し、調査審議を行ったところである。

○ 審査方法等

- 1 各専門委員は、芸術文化団体等から提出のあった助成金交付要望書について、下記の「評価の要素」及び「評価の区分」をもとにして事前審査を行う。
- 2 専門委員会における審査は、各専門委員の事前審査の結果をもとに、下記の「評価の要素」に着目し、これらを総合的に検討の上、「採択」又は「不採択」のいずれかの評価を行う。

記

（映画祭等専門委員会）

（1）評価の要素

- ア 活動の目的及び内容が優れていること
- イ 活動内容が具体的であること
- ウ 活動が社会的に開かれたものであること
- エ 観客層拡充等に努力を行っていること
- オ 今後の発展性に期待が持てること
- カ 予算積算等が適切であること
- キ 活動内容が当該団体等の過去の実績等から推測して実現可能であること
- ク 団体の運営及び経理が適正であること
- ケ 助成の緊要度が高い活動であること
- コ 「国内映画祭」については、開催地域との連携・協力が充分であること
- サ 「日本映画上映活動」については、開催地域と連携・協力のもと、地域の文化振興に資する、特色のある活動であること

（2）評価の区分

評価区分	内 容
A	是非とも助成すべきである
B	助成することが望ましい
C	助成しても差し支えない
D	助成する必要性が乏しい

芸術文化振興基金運営委員会委員名簿

○ 運営委員会 (14名)

委員長	根	木	昭
委員長代理	三	輪	嘉 六
	池	田	温
	大	笹	吉 雄
	黒	井	和 男
	見	城	美枝子
	佐々	木	正 峰
	佐	藤	友美子
	堤		剛
	三	浦	雅 士
	三	林	京 子
	みなもと	ごろう	
	雪	山	行 二
	横	川	眞 顯

○部 会

映像芸術部会 (6名)

部会長	横	川	眞 顯	(運営委員会運営委員)
	黒	井	和 男	(運営委員会運営委員)
	阿	部	勉	(劇映画専門委員会主査)
	原	田	健 一	(記録映画専門委員会主査)
	野	村	辰 寿	(アニメーション映画専門委員会主査)
	関	口	裕 子	(映画祭等専門委員会主査)

○専門委員会

映画祭等専門委員会 (6名)

	大	高	宏 雄
	佐々	木	史 朗
◎	関	口	裕 子
○	坂	野	ゆ か
	堀	越	謙 三
	森	脇	清 隆

◎主 査
○主査代理
(五十音順)